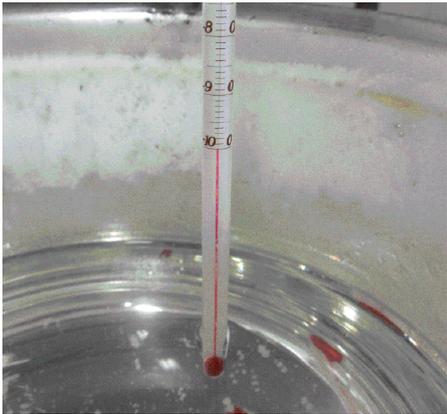


整理番号	HT26082	分野	化学、自然	(キーワード)	典型元素化学
------	---------	----	-------	---------	--------

北里大学

マイナス100度の世界～合成有機化学の現場から～

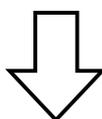
先生(代表者)	内山 洋介(うちやま ようすけ) 理学部・助教				
自己紹介	<p>普段は大学生と典型元素化学分野の研究をしていますが、小中学生を対象とした化学実験教室にも興味を持っています。以前の企画では、「ドライアイスの3つの不思議」というテーマで、ドライアイスが持っている性質(昇華性、水溶液は酸性を示す、-78°Cの表面温度)について、3つの実験を通じて紹介しました。</p>				
開催日時・主な募集対象	平成26年8月4日(月)～8日(金)	(対象)	小学5,6年生 中学生	(人数)	20名/日 計100名
集合場所・時間	北里大学相模原キャンパス L1号館 51番教室	(集合時間)	11:00		
開催会場(集合場所)	北里大学相模原キャンパス L1号館 51番教室、理学部 S号館 4F 化学実習室 住所: 〒252-0373 神奈川県相模原市南区北里1-15-1 アクセスマップ: http://www.kitasato.ac.jp/access/sagami/index.html				
内 容					
<p>マイナス100度の世界とは？どんな世界？</p> <p>この夏休み特別実験教室では、有機化学実験で使うマイナス100度の世界を紹介します。</p> <p>最新の研究成果についての講義を大学の教室で受け、マイナス100度の化学実験を大学の研究室で観察していただきます。</p> <p>そして、大学の実習室では、実際に自分たちでマイナス100度の世界を作って、この中に入ったドライアイスの観察といろいろな色水の凍り方の実験をしていきます。</p>					
スケジュール			持 ち 物		
(5日間とも同一スケジュール) 10:30～11:00 受付(北里大学相模原キャンパス L1号館 51番教室) 11:00～11:15 開講式(挨拶、オリエンテーション、科研費の説明) 11:15～11:45 講義「マイナス100度の世界で起こる自然現象について」 11:45～13:00 昼食(L1号館学生食堂) 13:00～13:30 実験①:マイナス100度の世界を作る実験(S号館) 13:30～14:00 実験②:マイナス100度の世界のドライアイス観察実験 14:00～14:15 休憩(軽食、お茶) 14:15～14:45 実験③:マイナス100度の世界の液体の凍り方実験 14:45～15:00 修了式(アンケート記入、集合写真、未来博士号授与式) 15:00～15:30 終了・解散(アンケート回収)			1) 筆記用具 2) 送付された資料		
			特 記 事 項		
			1) 受講者にはお昼に食事ができます。 2) 保護者の方のご見学も可能です。 3) できるだけ公共の交通機関を利用して下さい。		

《お問い合わせ・お申し込み先》

所属・氏名：	北里大学理学部事務室総務係・山中 泰一
住所：	〒252-0373 神奈川県相模原市南区北里 1-15-1
TEL 番号：	042-778-8508
FAX 番号：	042-778-9953
E-mail：	r-soumu@kitasato-u.ac.jp
申込締切日：	平成26年6月30日(月)

《プログラムのテーマと関係する科研費》

研究代表者	研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
内山 洋介	2004-2005	若手研究(B)	16750041	高配位ビスマス原子を有する新規有機ポリマーの合成とその物性



★この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック！

<http://kaken.nii.ac.jp/>

※国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。